

令和 7 年度事業報告

I. 公益を目的とする事業

【公益事業番号 1】：科学技術に関する研究活動の助成事業

1. 下中科学研究助成金

令和 7 年度・第 64 回下中科学研究助成金審査委員として、中尾征三、園池公毅、吉田浩子、高木美也子、田村学の 5 氏に委嘱し、審査委員長に中尾征三氏を互選しました。

令和 7 年度の募集を 5 月中旬にホームページに告知し、メールにて都道府県および政令指定都市・主要都市教育委員会、教育センター、全国新聞社・放送局、研究団体等に周知方を依頼し、募集を開始しました。

同年 12 月 3 日に締め切り、応募総数は 83 件(前年 80 件)で、内訳は自然科学関係 44 件、人文科学関係 15 件、その他 24 件でした。

禅知明予備審査委員長ほか 9 氏に採点を依頼し、令和 8 年 2 月 6 日、アルカディア市ヶ谷にて本審査会を開催し、審査委員 5 名及び禅予備審査委員長と共に審議に入りました。今回は 21 名の選定になりました。

なお、助成金の取得は叶いませんでした。優秀な研究と認められました 5 名を次点とし、奨励を込めて図書券(10,000 円分)を贈呈いたしました。

また、「第 64 回下中科学研究助成金ホームページ掲載研究論文」への執筆候補者として、取得者の中から正候補者 5 名、補欠候補者 1 名を推薦しました。

同年 2 月 20 日に入選者の発表を行い、同年 3 月 10 日に各入選者に対して助成金の送金及び次点者への図書券の発送を行いました。

募集にあたり周知方を依頼しました各所に対し、メールにて審査結果を知らせ、各々に、発表周知方を依頼しました。

募集周知に関しましては下記の各社・団体からご協力をいただきました。

【募集関係】

- ① J S T 理数大好き NEWS に掲載
- ② みえ市民活動ボランティアセンター助成金情報に掲載
- ③ 環境☆ナビ北海道 助成金情報に掲載

2. 『第 63 回下中科学研究助成金ホームページ掲載研究論文』は令和 7 年 12 月に公開しました。

【公益事業番号 2】：教育映像資料の収集、貸出、閲覧および展示

1. EC アーカイブズ

(1) 民族誌映画専門配信サイト「エトノスシネマ」にて、EC フィルム新シリーズの配信をしておりますが、SNS 等で拡散しているものの、周知は十分ではなく未だに収益には至っておらず、引き続き広報に努めてまいります。

(2) <エンサイクロペディア・シネマトグラフィカを見る>上映会/ワークショップは、下記の通り開催いたしました。

① 令和7年12月20日 EC連続上映会25/EC自由研究シリーズVol. 10

草を使う、草をまとう 松本出張編

サーミの映像を観て靴に草を入れてみる、ルーマニアのママリガを作って食べてみる。

カゴアミドリ（松本 世界のかご専門店）にて上映会を実施いたしました。ECフィルム利用の地方拠点作りのための実験として、カゴアミドリの伊藤朝子氏と共催第二弾として実施しました。

② 令和8年1月12日 北新宿図書館 エンサイクロペディアシネマトグラフィカ上映とワークショップ 第一部/第二部

下記(3) 記載のポレポレ坐カフェでの上映を観たことが本上映会に繋がりました。

③ 令和8年3月12日 EC連続上映会26/EC自由研究シリーズVol. 11「こどもの時間 こどもの記憶」をポレポレ東中野にて開催しました。

(参加者25名・貸出料12,500円)

④ 令和8年3月22日 三重県紀宝町図書館上映会「山と里をつなぐ 運ぶ身体」を開催いたしました。古くから住んでおられる方に加え、地域に移住して来られた方など30名余りが集いました。この地域は「いただき」と呼ばれる頭上運搬する女性が山と里を行き来してきた歴史があり、その様が描かれた小説の1節を朗読する等、実際に頭上運搬を「やってみる」を実施しました。(参加者30名・無料イベント)

(3) ECフィルムを広く知っていただく活動の一環として、Space&Cafe ポレポレ坐店内での上映を行っており、カフェの通常営業の日に店内のスクリーンで上映しております。

(4) 「映像のフィールドワーク・ノート②」ひもをうむ(仮)の制作はマンパワー不足及び担当デザイナーの事情により進まず、保留としました。

(5) 貸出実績として合計3件でした。(貸出料：35,500円)

2. パール・下中記念館

(1) オンライン公開を開始するべく、最終チェックを進めております。

(2) 記念館内の展示が整わず休館としたため、一般見学者の受付は行いませんでした。

3. 丹波篠山市・世界平和アピール七人委員会との協同事業

『平和』に関する講演会は、令和7年9月23日、丹波篠山市民センターにて開催いたしました。世界平和アピール七人委員・慶應義塾大学名誉教授並びに当財団の理事である小沼通二氏が、昨年、日本被団協がノーベル平和賞を受賞されたことにち

なみ、「ノーベル・遺言・ノーベル賞」演題で講演され、ノーベルの功績、ノーベル賞が創設されたエピソードなどをお話しました。第2部では講演を受けて財団理事、数学者である上野健爾氏を交えて対談いたしました。

4. その他「アジア暮らしの暦」プロジェクト

日本・中国・韓国、3カ国のコアメンバー8人による研究会による「アジア暮らしの暦 日本・中国・韓国の巻」折本暦を活用した寄附金3,000円以上につき1冊贈呈も引き続き行っております。

令和7年10月5日景丘の家にてワークショップ(1)「中秋の日には、何をする？何食べる？」を開催いたしました。日本、中国、韓国の「中秋」の行事について調べたこと、それぞれの体験などを語り合った後に、実践に移りました。(参加者9名より参加費として計9,000円を徴収)

5. 「映像のフィールドワーク」ノート① こな ねる たべるの売上は、16冊5,600円でした。

【公益事業番号3】：科学技術の優秀な研究成果に対する表彰

1. 表彰事業

5年に一度の実施のため本年度は実施しませんでした。

【公益事業番号4】：国際相互理解の促進を目的とする助成事業

1. 上野眞資記念事業「日本を知ろう」

留学生のニーズを考慮し、どのような形で企画すればよいのかを検討中です。

2. 書籍贈呈

書籍の選定が折り合わず、今期は保留といたしました。

3. 令和7年8月8日、東京大学本郷キャンパスにて藤井輝夫総長と林

香里副学長とインド人学生の日本留学促進のための意見交換をいたしました。財団のこれまでの活動と共に、小さなことから貢献できるようご縁を繋いでいく旨お話をいたしました。

II. 収益を目的とする事業

【収益事業番号1】：伝統芸術の貴重な映像及び資料の頒布

「雅楽」の今期の売上は、バラ2枚、セット2巻合計168,350円(前年バラ2枚、セット1巻合計141,000円)でした。

III. その他

1. 寄附金

(1) 内閣府より、令和5年9月19日より令和10年9月18日までの期間において、税額控除に係る認定を付与されました。ホームページの寄附金ページを更新し、税額控除適用団体として寄附金を募っております。

(2) 今期の寄附金は「活動全般」に 12 名、合計 173,000 円（前年度・2 名 13,000 円）でした。

寄附者の皆様に、心より御礼申し上げます。

2. 今期 6 月の定時評議員会は「対面形式」にて、5 月の定時理事会及び 3 月の定時理事会は「ZOOM 形式」にて実施いたしました。

Ⅱ．処務の概要						
1. 役員等に関する事項						(令和7年3月31日現在)
職 名	常 勤 非常勤	氏 名	就任（重任） 年月日	担 当 職 務	報 酬	現 職
理事長	非常勤	下中 美都	令和6年6月6日		なし	(株) 平凡社代表取締役会長
専務理事	非常勤	下中 弘	令和6年6月6日		なし	(株) エクスプランテ代表取締役社長
理 事	非常勤	小沼 通二	令和6年6月6日		なし	慶應義塾大学名誉教授
理 事	非常勤	上野 健爾	令和6年6月6日		なし	四日市大学関孝和数学研究所 所長
理 事	非常勤	堀越 俊一	令和6年6月6日		なし	(株) 講談社サイエンティ フィック代表取締役社長
理 事	非常勤	久保利英明	令和6年6月6日		なし	弁護士
理 事	非常勤	三宅 麻衣	令和6年6月6日		なし	現代美術家・京都芸術大学教 授
理 事	非常勤	蟻川 謙太郎	令和6年6月6日		なし	総合研究大学院大学 特別教 授
監 事	非常勤	小坂 義人	令和4年6月7日		なし	飛悠税理士法人代表社員
監 事	非常勤	阿部 薫	令和4年6月7日		なし	一般社団法人 日本国際児童図書評議会監事
評議員	非常勤	下中 直人	令和6年6月6日		なし	(株) 東京印書館取締役社長
評議員	非常勤	岡田 一男	令和6年6月6日		なし	(株) 東京シネマ新社代表取 締役
評議員	非常勤	中村 桂子	令和6年6月6日		なし	J T生命誌研究館名誉館長
評議員	非常勤	荻原 眞子	令和6年6月6日		なし	千葉大学名誉教授
評議員	非常勤	山崎 典子	令和6年6月6日		なし	宇宙航空研究開発機構宇宙科 学研究所教授
評議員	非常勤	大河原 昭夫	令和6年6月6日		なし	前 公益財団法人日本国際交 流センター理事長
評議員	非常勤	佐藤 隆文	令和6年6月6日		なし	特定非営利活動法人 証券・ 金融商品あっせん相談セン ター理事長
評議員	非常勤	村上 厚士	令和6年6月6日		なし	MSTマーシュ株式会社代表取 締役社長
評議員	非常勤	花塚 久美子	令和6年6月6日		なし	株式会社小学館専務取締役
評議員	非常勤	廣川 知志	令和6年6月6日		なし	元公益財団法人下中記念財団 事務局長
評議員	非常勤	下中 菜穂子	令和7年6月13日		なし	造形作家・研究執筆業

2. 職員に関する事項

職 名	常 勤 非常勤	氏 名	採用年月日	担 当 職 務	給 料	備 考
事務局長	常勤	下田 起美	令和3年6月1日		280,000円	

3. 会議等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和7年5月30日 (定時理事会)	1. 令和6年度事業報告及び決算承認の件 2. 評議員1名選任につき候補者推薦の件 3. 定時評議員会招集の件 〈報告事項〉 業務報告の件	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決
令和8年3月23日 (定時理事会)	1. 令和8年度事業計画及び収支予算審議の件 2. 公益事業番号3[表彰事業]廃止の件 〈報告事項〉 業務報告の件	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決

(2) 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和7年6月13日 (定時評議員会)	1. 令和6年度事業報告及び決算承認の件 2. 評議員1名補充選任の件 〈報告事項〉 ①令和7年度事業計画及び予算報告の件 ① 業務報告の件	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決

(3) 下中科学研究助成金審査委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和8年2月6日 (本審査会)	1. 助成金取得者・次点者・「ホームページ掲載研究論文」執筆者の選定について	全会一致で承認・可決

(4) 上野眞資記念事業「日本を知ろう」事業

実施なし

4. 主務官庁（内閣府）との連絡事項

連絡年月日	連 絡 事 項	履 行 状 況
令和 7 年 6 月 27 日	令和 6 年度事業報告等の提出	令和 7 年 6 月 27 日 提出
令和 7 年 7 月 28 日	評議員変更届	令和 7 年 7 月 28 日 提出
令和 8 年 3 月 31 日	令和 7 年度事業計画書等の提出	令和 8 年 3 月 31 日 提出
他に毎月「公益認定委員会だより」及び随時各種通知及びゼミナール案内等の配信を受けている		

令和7年度事業報告の附属明細書

1. 令和7年度・第64回下中科学研究助成金入選者一覧
2. 同 応募件数・入選件数
3. 理事・監事・評議員名簿
4. 各種助成金審査委員名簿

1. 令和7年度・第64回下中科学研究助成金入選者一覧

第64回（令和7年度）下中科学研究助成金取得者名

（五十音順）

氏 名	都道府県	所 属 機 関	研 究 課 題
池田理佐	岡山県	ノートルダム清心学園清心女子高等学校	オカダンゴムシのカブサイシン応答における性差とその受容機構の解明
伊藤良	埼玉県	埼玉県立伊奈学園総合高等学校	地衣類 コウロコダイダイゴケはなぜコンクリート上に生育するのか
井上一平	佐賀県	唐津市立浜玉中学校	3Dプリンタで実現する“さわれる校内ミニ・ミュージアム”の構築 ～自由にさわれる立体展示が生徒の興味を高め、対話を促し、理解を支える効果の検証～
井上みどり	東京都	多摩大学目黒高校	ポリフェノールを含む食品を使った高校化学実験教材開発ー抗酸化作用・pH変化に伴う色変化ー
上井慶子	三重県	三重県立特別支援学校玉城わかば学園	特別支援学校における教員のICT活用に関する実践研究ー知的障害のある児童生徒の学びの保障をめざした伴走型サポートの検討ー
植田好人	兵庫県	兵庫県立明石北高等学校	絶滅危惧種ネビキグサの遺伝的多様性と近交弱勢の解明ー高校生による SNP 解析と発芽 実験を通じた保全的探究ー
片山 健治	岡山県	岡山県立岡山大安寺中等教育学校	協働的思考を育成する問題解決型の道徳授業の開発と効果検証ーSociety5.0に対応した資質・能力育成ー
加藤圭太	愛知県	愛知県立旭陵高等学校	通信制高校における心理的安全性を確保した協働学習の授業モデルの開発
佐藤健太	愛知県	名古屋大学教育学部附属中・高等学校	ボール無しで行う球技の戦術学習の授業デザインー「けいどろ」「AR（拡張現実）」の活用ー
関口 賢司	群馬県	群馬県立太田東高等学校	データから思考する能力を育成する「ばね」を用いた探究的な物理実験の開発
仙波 壽朗	東京都	東京工業高等専門学校	化学と家庭科の教科横断的視点による繊維学習教材の開発と授業実践
田中福人	岡山県	ノートルダム清心学園清心女子高等学校	ジャポニカ×インディカ品種「サリークイーン」の食感解析

中島哲人	大阪府	大阪桐蔭高等学校	難分解性 PFOA（ペルフルオロオクタン酸）の光触媒による分解についての研究
根子雄一郎	東京都	東京大学教育学部附属中等教育学校	学習者の認知特性に対応するプロソディ指導法の構築-身体化活動を統合した発音指導-
波照間生子	沖縄県	南風原町立南星中学校	海洋ごみをテーマにした地域課題型 STEAM 教育プログラムの開発・実践研究
早川 純平	奈良県	奈良県立西和清陵高等学校	継承が危ぶまれる伝統工芸品“国産松煙煤”の研究
古川 善正	島根県	島根県雲南市立加茂小学校	これからの「新しい平和学習」に求められているもの／戦争を知らない世代による平和学習実践を支援する環境整備に向けた提案と取組
本藤聡仁	京都府	京都府立西舞鶴高等学校	京都府冠島におけるオオミズナギドリのパイオロギング調査に基づく STEAM 環境教育の実践
松下将也	兵庫県	兵庫県立西脇高等学校	睡眠遺伝子の多型解析と主観的・客観的な睡眠の特徴との関連
森田 直樹	大阪府	高槻市立第一中学校	誰一人取り残さない保健体育の授業づくり～VR および 360 度映像を活用した充実した体験的学習の実践～
矢追雄一	静岡県	静岡県立焼津中央高等学校	クワガタムシ幼虫に見られるメス斑とは何か？

以上 21 名

2. 令和7年度・第64回下中科学研究助成金応募件数・入選件数

第64回（令和7年度）下中科学研究助成金応募者集計表

都道府県別	応募 件数	取得	次点	部 門 別	応募 件数	取得	次点
北海道	5			自 然 科 学			
岩手県	1			算数・数学	1		
茨城県	3			理科教育	21	3	
群馬県	3	1		物理	3	1	
埼玉県	4	1		化学	4	3	
東京都	17	3	2	生物	12	6	
神奈川県	2			地学・天文	1		
新潟県	2			農業・農学	0		
石川県	2			工業・工学	2		2
福井県	1			水産	0		
岐阜県	1			小 計	44	13	2
静岡県	1	1		人 文 科 学			
愛知県	2	2		国語	1		1
三重県	4	1	1	外国語	4	1	
京都府	3	1		社会	4		
大阪府	7	2		芸術	0		
兵庫県	9	2	1	保健・体育	4	2	
奈良県	2	1	1	道德教育	2	1	
和歌山県	1			小 計	15	4	1
島根県	1	1		そ の 他			
岡山県	4	3		教育一般	2		
広島県	1			生活・総合学習/探究	8		1
福岡県	1			特別支援教育	2	1	
佐賀県	2	1		環境教育	3	1	
熊本県	1			情報教育	4		
大分県	1			その他	5	2	1
宮崎県	1			小 計	24	4	2
沖縄県	1	1		総 計	83	21	5
総 計	83	21	5				
(28都道府県)							
				機 関 別			
年 齢 別				小学校 9	自然科学	2	
20代	1				人文科学	1	
30代	29	7	2		その他	6	1
40代	32	9	2	中学校 25	自然科学	13	2
50代	11	3			人文科学	7	4
60代	8	1	1		その他	5	1
70代	2	1		高等学校 42	自然科学	26	10
総 計	83	21	5		人文科学	7	1
					その他	9	1
最年少	25才			その他 7	自然科学	3	1
最年長	75才				人文科学	0	
平均年齢	44才				その他	4	1
				総 計	83	21	5

3. 理事・監事・評議員名簿

公益財団法人 下中記念財団 役員名簿

(2026. 3. 31)

理事長	下中 美都	株式会社平凡社代表取締役会長
専務理事	下中 弘	株式会社エクスプランテ取締役社長
理事	小沼 通二	慶應義塾大学名誉教授
同	上野 健爾	四日市大学関孝和数学研究所所長
同	堀越 俊一	株式会社講談社サイエンティフィク代表取締役社長
同	久保利英明	日比谷パーク法律事務所代表弁護士
同	三宅 麻衣	現代美術家・京都芸術大学教授
同	蟻川謙太郎	総合研究大学院大学 特別教授

以上 8 名

監事	小坂 義人	飛悠税理士法人代表社員
同	阿部 薫	一般社団法人 日本国際児童図書評議会監事

以上 2 名

評議員	下中 直人	株式会社東京印書館代表取締役社長
同	岡田 一男	株式会社東京シネマ新社代表取締役
同	中村 桂子	J T 生命誌研究館名誉館長
同	荻原 眞子	千葉大学名誉教授
同	山崎 典子	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所教授
同	大河原昭夫	元 公益財団法人日本国際交流センター理事長
同	佐藤 隆文	特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター理事長
同	村上 敦士	MST マーシュ株式会社代表取締役社長
同	花塚久美子	株式会社小学館専務取締役
同	廣川 知志	元株式会社平凡社秘書室長・総務部次長
同	下中菜穂子	造形作家・研究執筆業

以上 11 名

公益財団法人下中記念財団助成金審査委員名簿

(2026. 3. 31)

I. 下中科学研究助成金・表彰事業審査委員会

委 員	中尾 征三	元文部科学省初等中等教育局主任教科書 調査官
委 員	園池 公毅	早稲田大学教授
委 員	吉田 浩子	人間総合科学大学教授
委 員	高木 美也子	東京通信大学人間福祉学部教授
委 員	田村 学	文部科学省初等中等教育局主任視学官

以上 5 名

II. 百科事典情報基盤形成助成金審査委員会

委 員 長	相賀 昌宏	公益財団法人一ツ橋総合財団理事長 (
委 員	吉田 修平	弁護士
委 員	繁田 勝男	公認会計士・税理士
委 員	小柳 義夫	東京大学名誉教授

以上 4 名

III. 上野眞資記念事業「日本を知ろう」審査委員会

委 員 長	沖津 丈晴	元税務大学校長
委 員	中村 雅子	東京都市大学メディア情報学部教授
委 員	横山 千晶	慶應義塾大学法学部教授

以上 3 名